ＤＸ時代を生き抜くために、ＤＸ読み書き（データの集め方・見方）
ＤＸそろばん（データの使い方）が習得できる

三重県ＤＸ寺子屋 ７月開講予定
受講生募集

経営者がこれまでの「勘と経験」ではなく、「データに基づく」経営判断が行えるよう、データとは何かを理解し、データを正しく使いこなせる技術と技を身に着ける「ＤＸ寺子屋」を開講します。

募集期間	令和3年5月25日（火）から令和3年6月11日（金）まで
対象者	DX推進を目指す県内ものづくり中小企業者等
受講コース	①中小企業経営者向けコース　（対象：経営者） ②中小企業工場の現場改善コース　（対象：現場責任者）
カリキュラム（予定）	中小企業経営をどうＤＸ化するかなどを学ぶ「講義」と現場の機械設備からデータの分析等を行う「実習」の２本立て 協力：東京大学グリーンICTプロジェクト
費用	無料
募集定員	30社程度（1社3名まで） ※三重県DX寺子屋運営要領に基づき決定します
期間	6か月間程度（1.5時間／回、月2回程度　計12回）※水曜日午後を基本に実施
開催方法	対面及びオンライン開催（Zoom） ※新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、対面での開催を見合わせる場合があります。
申請方法	県HPの三重県DX寺子屋運営要領等をご確認のうえ、 三重県申請･届出等手続の総合窓口よりオンライン申請してください。 （募集案内　※運営要領等） https://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/m0031300305.htm （オンライン申請） https://www.shinsei.pref.mie.lg.jp/uketsuke2/form.do?id=1621563833780 オンライン申請用
受講者選定基準	（１）経営者がデータに基づく経営判断を行う意志があること。 （２）経営者又は現場責任者が現場改善する意志があること。 （３）自社のデータを自社等の不利益がない範囲で提供できること。 （４）ＤＸ寺子屋受講後、自社のＤＸの取組をさらに進める意志があること。 （５）地域企業のＤＸ推進に向けた県の取組に協力できること。

【問合せ先】〒510-0074　三重県四日市市鵜の森1-4-28　ユマニテクプラザ１階
公益財団法人三重県産業支援センター 北勢支所
（高度部材イノベーションセンター AMIC）　担当：村川・冨田
電話：059-327-5830　FAX：059-327-5831　Eメール：amic-moushikomi@miesc.or.jp
公益財団法人三重県産業支援センター　三重県